

こうや 清 県政レポート

かながわ民進党県議団

横浜市保土ヶ谷区版

(平成28年夏季号)

横浜市保土ヶ谷区西谷町 623

TEL 383-1290

FAX 383-1291

kohya.kiyoshi@gmail.com

www.kohya-kiyoshi.com

発行責任者： 高谷 憲

かながわ民進党県議団保土ヶ谷区版

第2回定例県議会閉幕

五月十一日から始まった平成二十八年第二回定例県議会は去る六月二十一日、五月補正予算案など三十五議案を採択し閉幕しました。

民主党と維新の党の合併により新たに一名が加わり、県民福祉の向上、県民目線の県政実現の使命感に燃える二十七名の団員は一意同心、一丸となってそれぞれの持ち場で頑張りました。

補正額	補正後の一般会計予算総額
1億5,815万 -6千円	2兆139億615万6千円

※補正額は県民福祉向上のため全額民生費に充当！

28年度新しい担当部署決まる

高谷県議は環境農政、高齢化・社会問題を担当

二十八年年度の常任委員会、特別委員会等の団員の任務分担、割り振りが行われ、高谷県議は常任委員会は環境農政、特別委員会は高齢化社会問題を審議するため新設された高齢化社会問題等特別委員会になりました。

スポーツ振興審議会委員は昨年に引き続き担当し、新たに県と川崎市が出資し、県議会から2人、川崎市議会から二人計6名で構成されている川崎競馬組合議員に選出されました。

保土ヶ谷区内の保育所に補助決定！

保育園待機児童ゼロに取り組む横浜市は二十八年度保育所整備補助事業に来年四月一日開園予定の民間保育園一〇カ所に補助することになりました。

市こども青少年局長が高谷議員を訪ね、「保土ヶ谷区内では、①(株)こどもの森が星川二丁目、定員百名で運営予定の保育所に、②NPO法人育援会が川辺町三丁目、定員四七名で運営予定の保育所に横浜保育室認可移行支援事業の対象事業者にと区内の二園に決定しました」と報告がありました。

「県民の声を県政に届けます！」

各種団体・市町村から

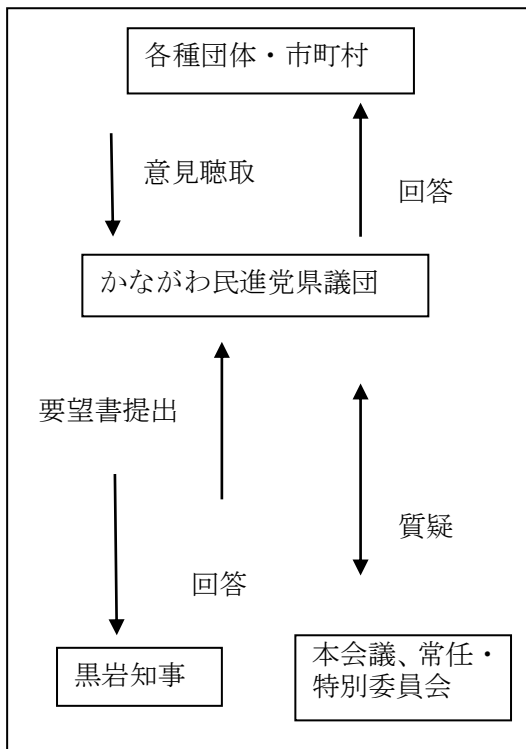
予算・政策要望をヒヤリング

かながわ民進党県議団は、七月二十一日、二十二日、二十七日の三日間、横浜建設業協会などの中小企業団体、看護協会などの各種団体及び県下市町村から来年度予算並びに県政への政策要望を聴取するヒヤリングを行いました。

二十一日は厚木班と小田原班の二班に分かれ各行政センターを会場に二四団体、二十二日は連合神奈川、二十七日はワークピア横浜で三班、三会場で計三六団体から要望事項を聴取しました。

聴取した道路整備などそれぞれの要望事項は政務調査会を中心に団員全員で練り合い、かながわ民進党県議団の「平成二十九年度予算・政策要望書」として取りまとめ、九月に黒岩知事に提出します。

更に、本会議代表・一般質問で取り上げるほか、各自所属の常任・特別委員会でも当局との質疑応答に使い、要望に沿えるよう団員一丸となって取り組ませていただきます。



御支援有り難うございました。かねこ洋一落選!

「井の中の蛙」党本部のゴリ押し2人擁立が仇

真山勇一(旧維新)は当選

七月十一日投票の参議院議員通常選挙では、経済通で国会質問回数ナンバーワンの実績を持つ「かねこ洋一」を高谷県議は支援し、皆さまにもお願い致しましたは落選してしまいました。しかも共産党候補に後塵を拝す惨敗という「もしや?」という不安が的中する誠に残念な結果となってしまいました。折角の御支援を無にしてしまい誠に申し訳ありませんでした。

民主党政権時の期待と現実の落差、不信の深刻さを肌で感じている私たち地方議員にとって「2人擁立反対」の声を無視した党本部の身の程を知らない愚かさや仇になってしまいました。

ともに信頼回復のため旧維新の党の皆さんは勿論、党内の全ての垣根を取り払い正に一意同心、党名の通り「国民とともに進む」政治の原点に帰って、国会議員、地方議員は日常の活動を愚直に歩んで行かねばなりません。

参議院神奈川選挙区得票			
三原じゅん子	自民	19,720	当選
三浦のぶひろ	公明	18,548	当選
真山勇一	民進	12,951	当選
中西けんじ	無(自民)	11,777	当選
あさか由香	共産	11,179	落選
かねこ洋一	民進	10318	落選

“地域と行政を結ぶホットライン”に徹し、歩み続けた、こうや清の3.0年

(その2)

私の回顧録、前回は港南区在住の私が田中代議士からの要請を受けて保土ヶ谷区から立候補を決意し、西谷の荻部末吉さんと巡りあったところまで綴りました。

荻部さんと前後して知己を得たのが東川島の足立義昭さんでした。彼は地元野球チームのリーダーでグラウンドがなくて困っているところを私が保土ヶ谷公園の軟式野球場を確保したことから急速に親交を深めてまいりました。彼は自チームに私を誘い、野球仲間が勿論、持ち前の顔の広さとバイタリテイで次から次へと地域の有力に私を紹介して回り、皆さんと酒を酌み交わしながら目に見えた支援の輪が広がってまいりました。



長洲知事と荻部さん(右)

私が後援会の幹事長にお願いしたことは言うまでもありません。もちろん彼は即座にオーケーしてくれました。

手作り、手探りの選挙戦スタート!

後援会会長「荻部末吉」、幹事長「足立義昭」の骨格が決まりいよいよ選挙のスタートです。選挙のスタッフは足立さんの野球の仲間、理容野球、少年野球連盟の監督コーチの皆さん全

秋のバスツアーの御案内

赤坂の迎賓館に行きませんか?

日本政府の国賓おもてなし、宿泊に使用して貰おうと建設された「赤坂迎賓館」が一般公開されています。今年の秋のバスツアーは「迎賓館」「都内ホテルでの食事」「都内見物」をしたいと思います。

団体は人数限定、抽選なので当たりましたらお知らせします。楽しみにお待ち下さい!

※別の企画も検討しています。

て私の好きな野球で知り合った皆さんばかりです。宣伝カーを提供するばかりか仕事を休んで運転してくれる人、ポスター貼り、ちらし配り、合間を縫って駆けつけて手伝ってくれる人、本当に涙が出るほど感謝したことを今でも忘れることはできません。民社党の支持団体の同盟からは活動費を要求されたので断りました。選挙運動で欠かせないのが個人演説会です。無名の新人には酷な一晩3会場の強行スケジュール。中には選挙スタッフだけで聴衆者ゼロという会場も・・

そんな中、満杯の会場も「感激!」それには上菅田町の斉藤初枝さんの一方ならぬ奮闘がありました。

(以下、次号)



陣頭指揮の足立幹事長(写真右)